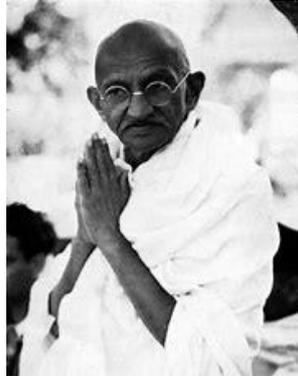


『Mind Charging』

第 22 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 5 月 7 日

ガンジーの名言



The future depends on what we do in the present.

未来は、「今、我々が何を為すか」にかかっている。

まるで今の私たちを見て、彼が語りかけてくれているような言葉ですね。これまでも先人たちは様々なチャレンジを繰り返し、成功や失敗を繰り返しながら今の世界を築き上げてきてくれました。今の私たちに置き換えて考えると、感染拡大を防止するために不要不急の外出を避け、人と接する時も三密を避けるということ、どのくらいの人々が達成できるかによって、この世界的なパンデミックの終息を早めることができるか、または長引かせてしまうのかという『未来』に大きく関わると考えるべきだと思います。

そして、このコラムでも何度か述べてきましたが、『家族や仲間への思いやり』、『愛情』というものをどのくらい大切にできるかによって、未来の社会が変わっていくと思います。私たちがこれから迎える未来というものは、世界中の人々が同じ問題に立ち向かった後の世界ということになります。非常に苦しい時間ではありますが、世界共通の話題であることは間違いありません。未来は今よりもグローバル化が進むと言われていています。そういう意味では、外国ではどうだったか聞きたい、日本の様子を外国の人に自分の口から伝えたいと、みなさんの語学力を向上させるモチベーションにもなるのかもしれない。

未来を大切に考え、楽しみに待てる未来を創るために、今を過ごしていきましょう。(編集委員：入試広報室 鈴木)

モーハンダース・カラムチャンド・ガンディー(グジャラーティー文字表記:મોહનદાસ કરમચંદ ગાંધી、デーヴァナーガリー文字表記: Mohandas Karamchand Gandhi、1869 年 10 月 2 日 - 1948 年 1 月 30 日)は、インドのグジャラート出身の弁護士、宗教家、政治指導者である。マハトマ・ガンディー(=マハートマー・ガンディー)として知られるインド独立の父。「マハートマー(महात्मा)」とは「偉大なる魂」という意味で、インドの詩聖タゴールから贈られたとされるガンディーの尊称である(自治連盟の創設者・神智学協会会長のアニー・ベサントが最初に言い出したとの説もある)。また、インドでは親しみをこめて「バープー」(बापू:「父親」の意味)とも呼ばれている。(Wikipedia 参照)